

子どもの夢を育てるまつり実行委員会（標茶町）

対象事業 第37回「子どもの夢を育てるまつり」

活動期間 令和8年7月26日

参加者数 460名
（こども250名、保護者等210名）

団体の概要

1990年設立。標茶町の関係団体・地域住民・教育委員会で構成し、体験活動などを通して子どもたちの豊かな感性や主体性、協調力を育むことを目的として「子どもの夢を育てるまつり」の企画運営を行っている。

事業の実績

こどもたちに多様な体験活動や交流の機会を提供することを目的に、飲食ブースのほか、消防車試乗、パトカー展示、ちびっこレスキュー、オリジナルうちわづくり、縄文土器レプリカづくり、消しゴムハンコづくり、当たりアヒルを探せ、乗馬体験、軽スポーツ体験など様々な体験ブースを設置し、未就学児から高校生まで多くのこどもたちが楽しむ1日となった。

事業の効果

- 参加者の感想
もっと遊びたかったので来年もやってほしい。
子どもたちが楽しそうに遊んでいて、親としてもうれしかった。
- 次年度に向けた抱負
今年度の経験や参加者からの声を活かし、次年度も子どもたちが「楽しかった」「また来たい」と思い、新しい発見や興味を持つことが出来るようなまつりを開催したい。

